

令和6年度 当初予算 主要事業説明書



令和6年度 当初予算 主要事業説明書 目次

会計	款	項目	事務事業名	担当課	事業区分 (継続・新規)	令和6年度予算額 (千円)	ページ
01 一般会計							
01 議会費							
01 議会費							
01 議会費							
			議会ペーパーレス会議システム導入事業	議会事務局	新規	3,815	1
02 総務費							
01 総務管理費							
01 一般管理費							
			自治会集会施設建設補助事業	総務課	継続	10,000	1
05 入札事務費							
			入札管理事業	管財課	継続	10,263	2
06 企画費							
			ふるさと納税促進対策事業	市長政策・市民協働課	継続	329,800	2
			自治会活動応援事業	市長政策・市民協働課	継続	1,000	3
			未来設計サポート事業	企画財政課	新規	583	3
			移住・定住促進事業	企画財政課	継続	3,301	4
			地域おこし協力隊(移住定住促進)推進事業	企画財政課	継続	10,076	4
			窓口キャッシュレス決済導入事業	企画財政課	新規	396	5
			お試し空き家暮らし体験事業	企画財政課	継続	1,228	5
07 交通政策費							
			市営バス運行事業	総務課	継続	106,361	6
09 防犯対策費							
			防犯灯維持・整備事業	建設課	継続	37,133	6
11 電算管理費							
			電算システム運用管理事業	企画財政課	継続	231,508	7
12 広報広聴費							
			広報紙発行事業	市長政策・市民協働課	継続	14,694	7
03 民生費							
01 社会福祉費							
02 障害者福祉費							
			軽・中等度難聴者補聴器購入費助成事業	社会福祉課	継続	2,557	8
			重度心身障害者医療費助成事業	社会福祉課	継続	96,153	8
			精神障害者医療費等助成事業	社会福祉課	継続	8,556	9
			施設通所児・者援護費支給事業	社会福祉課	継続	2,740	9
			知的障害児・者手当支給事業	社会福祉課	継続	9,624	10
			福祉タクシー利用助成事業	社会福祉課	継続	3,500	10
			障害者向け住宅改造費助成事業	社会福祉課	継続	500	11
			人工透析通院費助成事業	社会福祉課	継続	1,223	11
			障害児・者紙おむつ等購入費助成事業	社会福祉課	継続	1,098	12
03 老人福祉費							
			高齢者世帯等雪下ろし費用助成事業	高齢福祉課	継続	700	12
			重度心身障害者介護手当支給事業	高齢福祉課	継続	6,788	13
			緊急通報装置貸与事業	高齢福祉課	継続	5,602	13
			高齢者向け住宅改造費助成事業	高齢福祉課	継続	1,125	14
			敬老事業	高齢福祉課	継続	4,143	14
			デイサービスセンター運営管理事業	高齢福祉課	継続	1,480	15

		高齢者等地域見守り支援事業	高齢福祉課	継続	350	15
	02 児童福祉費					
	02 児童措置費					
		保育認定利用者負担額軽減事業	社会福祉課	継続	歳入減免事業	16
		ひとり親家庭就労支援事業	社会福祉課	継続	6,348	16
		ひとり親家庭家賃助成事業	社会福祉課	継続	7,440	17
	05 放課後児童対策費					
		放課後児童クラブ運営事業	社会福祉課	継続	138,398	17
	04 衛生費					
	01 保健衛生費					
	01 保健衛生総務費					
		塾のコンビニ(フィットネス健康塾)事業	健康推進課	継続	461	18
		塾のコンビニ(ラジオ体操健康塾)事業	健康推進課	継続	1,078	18
		がん患者医療用補正具購入費助成事業	健康推進課	新規	1,000	19
		病院事業管理事業	健康推進課	継続	3,079	19
		高齢者保健・介護予防一体的推進事業	健康推進課	継続	286	20
	02 予防費					
		予防接種事業	健康推進課	継続	103,372	20
	03 母子衛生費					
		妊娠・出産包括支援事業	健康推進課	継続	21,082	21
		子ども医療費助成事業	社会福祉課	継続	174,364	21
		出産育児助成事業	健康推進課	継続	20,000	22
		産後健診助成事業	健康推進課	継続	3,000	22
		妊産婦医療費助成事業	健康推進課	継続	10,064	23
	04 健康増進対策費					
		健康増進対策事業	健康推進課	継続	71,824	23
		新潟大学寄附講座設置事業(生活習慣病)	健康推進課	継続	20,000	24
		新潟大学寄附講座設置事業(消化器疾患)	健康推進課	継続	40,000	24
		新潟大学寄附講座設置事業(運動器疾患)	高齢福祉課	継続	40,000	25
	05 労働費					
	01 労働諸費					
		若者就労促進支援事業	商工観光課	継続	247	25
	03 農業振興費					
	06 農林水産業費					
	01 農業費					
	03 農業振興費					
		がんばる農家応援(新規就農者等確保)事業	農林課	継続	8,700	26
		環境保全型農業直接支援事業	農林課	継続	15,960	26
		有機農業ステップアップ事業	農林課	新規	2,040	27
		オーガニックビレッジ事業	農林課	新規	8,000	27
		地域おこし協力隊(地域計画)推進事業	農林課	新規	7,749	28
		地域おこし協力隊(園芸就農)推進事業	農林課	継続	4,853	28
		農業収入保険加入促進事業	農林課	新規	3,000	29
	02 林業費					
	01 林業振興費					
		森林環境資源保全・活用推進事業	農林課	継続	11,797	29

03 畜産業費					
01 畜産業費					
	がんばる畜産農家応援事業	農林課	継続	2,710	30
07 商工費					
01 商工費					
02 商工振興費					
	安田瓦普及支援事業	商工観光課	継続	4,000	30
	創業・事業展開支援事業	商工観光課	継続	2,300	31
	人への投資支援事業	商工観光課	継続	1,200	31
04 観光施設費					
	道の駅運営管理事業	建設課	継続	8,734	32
	登山道維持管理事業	商工観光課	継続	3,646	32
07 企業誘致等対策費					
	企業誘致推進事業	商工観光課	継続	13,210	33
08 土木費					
02 道路橋りょう費					
04 交通安全施設整備費					
	交通安全施設整備事業(国庫補助)	建設課	継続	58,000	33
05 道路除雪費					
	道路除雪施設修繕事業(国庫補助)	建設課	継続	201,700	34
	道路除雪施設修繕事業	建設課	新規	7,000	34
	除雪管理システム導入事業	建設課	新規	11,572	35
04 都市計画費					
01 都市計画総務費					
	木造住宅耐震支援事業	建設課	継続	2,086	35
	住宅リフォーム補助事業	建設課	継続	30,000	36
	虹の架け橋住宅取得支援事業	建設課	継続	28,000	36
	空き家対策事業	建設課	継続	18,233	37
03 公園費					
	瓢湖水きん公園維持管理事業	公園管理事務所	継続	45,118	37
09 消防費					
01 消防費					
02 非常備消防費					
	消防団器具置場改築事業	消防本部	継続	3,722	38
06 災害対策費					
	公衆無線LAN(Wi-Fi)維持管理事業	危機管理課	継続	2,397	38
10 教育費					
01 教育総務費					
02 事務局費					
	通学バス運行事業	学校教育課	継続	168,953	39
	小中学校長寿命化等改修事業	学校教育課	継続	1,392,656	39
02 小学校費					
01 学校管理費					
	小学校維持管理事業	学校教育課	継続	155,550	40
	小学校介助員配置事業	学校教育課	継続	86,070	40
02 教育振興費					
	学習支援教員配置事業(小学校)	学校教育課	継続	14,446	41

03 中学校費					
01 学校管理費					
	中学校介助員配置事業	学校教育課	継続	18,550	41
02 教育振興費					
	中学校教育振興事業	学校教育課	継続	14,664	42
	学習支援教員配置事業(中学校)	学校教育課	継続	15,024	42
05 学校給食費					
01 学校給食費					
	小学校給食事業	学校教育課	継続	110,516	43
	中学校給食事業	学校教育課	継続	65,076	43
06 社会教育費					
03 文化財保護費					
	文化財保護事業	生涯学習課	継続	908	44
05 図書館費					
	市立図書館運営管理事業	生涯学習課	継続	67,085	44
06 博物館管理費					
	吉田東伍記念博物館運営事業	生涯学習課	継続	18,705	45
07 保健体育費					
01 保健体育総務費					
	体育施設利用促進事業	生涯学習課	継続	歳入減免事業	45
02 屋内体育施設費					
	京ヶ瀬屋内運動場維持管理事業	生涯学習課	継続	136,362	46
	笹神体育館維持管理事業	生涯学習課	継続	511,660	46
04 介護保険特別会計					
03 地域支援事業費					
02 一般介護予防事業費					
01 一般介護予防事業費					
	介護予防把握事業	高齢福祉課	継続	883	47
03 任意事業費					
	家族介護継続支援事業	高齢福祉課	継続	17,268	47

※次ページ以降の各事業シート中の「前年度予算額(うち一般財源)」欄は、令和5年度の当初予算額となっています。
このため、令和4年度からの繰越額及び令和5年度中の補正予算に基づく増減額は含まれていません。

※「活動・成果状況」欄における「05年度当初」の指標値は、令和5年度当初予算に対しての数値(目標値)となっています。

議会ペーパーレス会議システム導入事業

1055
市議会 議会事務局

政策	07 信頼される行政経営	計画年度	開始：令和06年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	3,815千円 (3,815)千円
施策	02 適切な事務執行とサービス提供	予算書 ページ	58	前年度 予算額 (うち一般財源)	
基本事業	07 議会事務の適正執行				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
阿賀野市議会		○議員、議会事務局にタブレット端末を導入します。 ○本会議及び委員会等の会議にペーパーレス会議システムを導入します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
本会議及び委員会等がペーパーレス化されています。会議の運営が効率化されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	タブレット端末導入台数 (台)			21
	活動				
	成果	議員のタブレット利用者数 (人)			16
	成果				

自治会集会施設建設補助事業

15
総務部 総務課

政策	06 市民協働の推進	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	10,000千円 (10,000)千円
施策	01 市民によるまちづくり活動の推進と支援	予算書 ページ	64	前年度 予算額 (うち一般財源)	10,000千円 (10,000)千円
基本事業	01 自治会活動の活性化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
自治会 自治会集会施設		自治会集会施設の建設等に対し、補助金を交付します。 補助率 限度額 ・新築 80% 200万円 ・全面改築 80% 200万円 ・修繕 50% 100万円 (事業対象額20万円以上) ・下水道接続 50% 30万円 ・合併浄化槽接続 50% 60万円			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
新築や改築等により自治会集会施設の利便性が向上しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	補助金交付申請件数 (件)	18	16	15
	活動				
	成果	新築、全面改築又は修繕した自治会集会施設数 (件)	14	12	12
	成果	下水道又は合併浄化槽への接続を行った自治会集会施設数 (件)	4	3	3

入札管理事業

704
総務部 管財課

政策	07 信頼される行政経営	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	10,263千円 (5,253)千円
施策	02 適切な事務執行とサービス提供	予算書 ページ	70	前年度 予算額 (うち一般財源)	288千円 (288)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
入札案件 入札参加資格登録事業者		○入札執行及び契約に関する事務、入札参加資格者登録事務、請負工事等指名委員会に関する事務、有資格者の指名停止に関する事務を行います。 入札監視委員会(外部委員で構成)を設置し、入札契約における事務の透明性、公平公正性などを審査します。 ○工事成績評点が一定の基準を満たした工事の中から優良工事及び優秀技術者を選定し表彰します。 電子入札システムを導入します。(建設工事・コンサルタント) (令和6年度 関連費用10,021千円)			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
入札及び契約における公平性等を高め、適正化が図られています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	入札執行件数 (件)	289	350	300
	活動	入札参加資格審査事業者数 (者)	1,336	1,188	1,255
	成果	入札に係る事件・トラブル件数 (件)	0	0	0
	成果	工事評点80点以上の工事割合 (%)	24.1	30.0	30.0

ふるさと納税促進対策事業

33
総務部 市長政策・市民協働課

政策	07 信頼される行政経営	計画年度	開始：平成27年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	329,800千円 (329,800)千円
施策	01 行政経営の推進	予算書 ページ	70	前年度 予算額 (うち一般財源)	224,303千円 (224,303)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市外の人		市への寄附(ふるさと納税)を募集し、寄附者に金額に応じた返礼品(市の特産品など)を贈呈します。また、寄附は自然環境や文化、子どもを守り育てる事業等の財源として活用します。 寄附額を増やすため、次のことに取り組みます。 ・費用対効果を最大限発揮する広報を行います。 ・新規返礼品を募集するとともに、既存の返礼品と併せて掲載内容をブラッシュアップします。 ・R5年度に寄附件数の少ないポータルサイトを1サイト終了し10サイトに減らしたため、引き続き有効性を検証し、注力するサイト、掲載終了するサイトを見極めます。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
阿賀野市へふるさと納税する人が増え、ふるさと納税額が増加しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	新聞 雑誌等への記事掲載回数 (回)	17	10	15
	活動	返礼品数 (品)	316	350	500
	成果	ふるさと納税件数 (件)	18,344	23,000	38,000
	成果	ふるさと納税額 (千円)	362,533	497,000	660,000

自治会活動応援事業

962
総務部 市長政策・市民協働課

政策	06 市民協働の推進	計画年度	開始：令和03年度 終了：令和06年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	1,000千円 (1,000)千円
施策	01 市民によるまちづくり活動の推進と支援	予算書 ページ	72	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,000千円 (1,000)千円
基本事業	01 自治会活動の活性化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
自治会		○自治会が抱える課題の解決に向けて地域住民が一体となって取り組む活動を支援します。 【対象団体】過去に当該補助金の交付を受けていない市内の自治会			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		【対象事業】新たに取り組む事業、または既に取り組んでいる事業であっても拡大若しくは発展させる事業 【補助基準額】自治会世帯数に2000円を乗じた額又は20万円のいずれか低い額を上限とする。 ただし30世帯以下は6万円を上限とする。 【補助率】防災・防火活動は4分の3、その他活動は2分の1			
自治会が課題解決や活性化のために積極的に取り組んでいます。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	自治会に対する補助金交付件数 (件)	11	10	8
	活動				
	成果	本補助を受けた事業件数 (累計) (件)	5	40	15
	成果				

未来設計サポート事業

1052
総務部 企画財政課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：令和06年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	583千円 (154)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	72	前年度 予算額 (うち一般財源)	
基本事業	06 結婚意識の向上				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
中学生		キャリア教育の一環として授業(総合学習)の2コマを使い、ライフデザイン講座を実施します。 ・実施内容...講師による講義、グループワーク、ライフプランの作成、グループ発表 ・対象校...市内中学校4校 セミナーの成果を検証するため、セミナー開始前後にアンケートを実施します。 アンケート結果及び取組内容等をまとめた報告書を作成します。 報告書は市内中学校へ共有し市ホームページに掲載します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
人生における仕事・結婚・子育て・ワークライフバランス各々の知識や情報について総合的に学ぶことにより、自分の理想とする将来を実現するために、具体的に考え行動しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	実施回数 (回)			4
	活動				
	成果	結婚や子育てに対する意識が高まったと回答した生徒の割合 (%)			70
	成果	ライフデザイン (将来) について考えるきっかけとなったと回答した生徒の割合 (%)			85

移住・定住促進事業

39
総務部 企画財政課

政策	07 信頼される行政経営	計画年度	開始：平成27年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	3,301千円 (951)千円
施策	01 行政経営の推進	予算書 ページ	74	前年度 予算額 (うち一般財源)	3,532千円 (1,102)千円
基本事業	06 移住・定住の促進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
移住・定住に関心を持っている人		ホームページ専用サイトに、各種イベント出展情報の紹介などの情報発信を行います。 SNS等を活用して市の情報を発信します。 ○首都圏で行われる移住イベントへの出展や有楽町にある移住相談窓口で移住相談会を開催します。 ○1人1人の希望に合わせて、日程やスケジュールを決めるオーダーメイド型の移住体験を実施し、参加者の交通費の一部を補助します。 一定の条件を満たして東京圏から移住してきた人に対し、移住支援補助金を交付します。 リズムハウス瓢湖を活用してワーケーションの促進を図ります。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
当市への移住・定住に関する必要な情報を入手しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	ホームページ専用サイトの情報更新回数 (回)	32	20	12
	活動	SNS投稿数 (回)			70
	成果	ホームページ専用サイトの年間アクセス件数 (件)	18,130	42,000	50,000
	成果	SNSフォロワー数 (人)			1,000

地域おこし協力隊 (移住定住促進) 推進事業

911
総務部 企画財政課

政策	07 信頼される行政経営	計画年度	開始：平成30年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	10,076千円 (9,509)千円
施策	01 行政経営の推進	予算書 ページ	74	前年度 予算額 (うち一般財源)	7,425千円 (7,425)千円
基本事業	06 移住・定住の促進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
3大都市及び政令指定都市等に在住する人		市・県・JOINのホームページを活用して隊員を募集します。 にいがた暮らし・しごと支援センターや移住・交流ガーデンの移住相談担当者と連携して広く周知します。 地域おこし協力隊の活動情報を発信します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
地域おこし協力隊の活動に興味を持っています。 地域おこし協力隊員として市内に移住しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	地域おこし協力隊の募集人数 (人)	1	1	3
	活動				
	成果	地域おこし協力隊の隊員数 (累計) (人)	11	12	12
	成果	地域おこし協力隊の定住者数 (累計) (人)	3	2	3

窓口キャッシュレス決済導入事業

1044
総務部 企画財政課

政策	07 信頼される行政経営	計画年度	開始：令和06年度 終了：令和07年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	396千円 (396)千円
施策	01 行政経営の推進	予算書 ページ	76	前年度 予算額 (うち一般財源)	
基本事業	05 行政のデジタル化の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民、窓口来庁者 市職員		市民生活課、税務課及び各支所での証明書等の交付に係る手数料について、クレジットカード及び電子マネー等での支払いを可能とするシステムを導入します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
窓口来庁者の利便性が向上しています。 手数料徴収事務が省力化しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	キャッシュレス決済での窓口手数料支払件数 (件)			1,500
	活動				
	成果	キャッシュレス決済での窓口手数料収納率 (%)			3.5
	成果				

お試し空き家暮らし体験事業

1027
総務部 企画財政課

政策	07 信頼される行政経営	計画年度	開始：令和05年度 終了：令和07年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	1,228千円 (1,055)千円
施策	01 行政経営の推進	予算書 ページ	74	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,033千円 (26)千円
基本事業	06 移住・定住の促進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
地方移住に関心を持っている人		○ 移住検討者に最大1か月程度笹神地域の空き家に住んでもらい、当市での暮らしを体験してもらいます。 (必要最低限の家電は貸出し、光熱水費実費相当分のみ参加費として徴収) ○ 体験期間中は体験者等との相談会等を実施し、移住に関する情報提供等の必要な支援を行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
本市への移住者が増加しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	お試し空き家暮らし体験実施回数 (回)		6	6
	活動				
	成果	本事業を利用して移住した人数 (人)		1	2
	成果				

市営バス運行事業

55
総務部 総務課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	106,361千円 (78,932)千円
施策	03 公共交通の充実	予算書 ページ	76	前年度 予算額 (うち一般財源)	99,390千円 (84,741)千円
基本事業	01 市内の交通手段の確保				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		市営バスを運行します。 (料金)100円(減免制度あり) (委託先)交通事業者(タクシー、バス)その他			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		・(R6.4~R6.9)定時定路線型(一部デマンド交通) (運行日)平日10路線、毎日1路線			
市内における通勤、通学、通院、買い物等の交通手段が確保されています。		・(R6.10~R7.3)定時定路線型の一部をAIオンデマンド 運行へ移行 (移行エリア)江端線、寺社線、大室線、駒林線、前山線 (運行方法)ミーティングポイント方式 (予約方法)アプリ、LINEなどのウェブ予約、電話予約			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	市営バスの運行路線数(路線)	11	11	11
	活動	市営バスの年間運行便数(便)	24,423	24,168	23,500
	成果	1運行当たり平均乗車人数(人)	3.24	3.93	4.04
	成果				

防犯灯維持・整備事業

64
産業建設部 建設課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	37,133千円 (37,133)千円
施策	06 防犯対策の充実	予算書 ページ	80	前年度 予算額 (うち一般財源)	42,015千円 (42,015)千円
基本事業	02 防犯設備の整備充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市域		自治会と協働して防犯灯の整備及び維持管理を行います。 【自治会管理の防犯灯】 LED灯の新設や修繕等に要する経費に補助金を交付します。 (交付基準) LED灯新設、改設、修繕費用の3分の2 (上限を24,000円とし、専用柱の設置、修繕を伴う場合は、上限37,000円を加算する。)			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		【市管理の防犯灯】 自治会からの設置要望について、通学路等を優先的に防犯灯を新設します。			
防犯灯が整備され、夜間の安全確保が図られています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	自治会管理LED灯整備数(累計)(灯)	3,989	4,666	4,926
	活動	市管理LED灯整備数(累計)(灯)	1,551	1,555	1,553
	成果	自治会管理防犯灯のLED化実施率(%)	72.6	84.9	89.7
	成果	市管理防犯灯のLED化実施率(%)	100	100	100

電算システム運用管理事業

70
総務部 企画財政課

政策	07 信頼される行政経営	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	231,508千円 (134,593)千円
施策	02 適切な事務執行とサービス提供	予算書 ページ	82	前年度 予算額 (うち一般財源)	138,434千円 (134,269)千円
基本事業	08 情報システムの適切な管理				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
管理している電算システム 職員用パソコン		自治体運営に欠かせない各種電算システム及び機器の調達、調整、保守等の管理を行います。 主な管理システム：総合行政システム、財務会計システム、人事給与システム 電子決裁機能を持つ財務会計システムへの更新と併せ、新たに電子請求システムを導入し、会計事務の電子化を進めます。 (関連費用3,171千円)			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
安全かつ安定的に電算システムが運用されています。					

活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	職員用パソコン更新台数 (台)	0	200	100
	活動				
	成果	電算システムの予定外のシステム停止時間 (時間)	0	0	0
	成果	ウイルス侵入件数 (件)	0	0	0

広報紙発行事業

73
総務部 市長政策・市民協働課

政策	06 市民協働の推進	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	14,694千円 (14,054)千円
施策	04 開かれた市政の推進と効果的な情報発信	予算書 ページ	84	前年度 予算額 (うち一般財源)	14,464千円 (13,839)千円
基本事業	01 広報・広聴活動の充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民 市外の人		各種の市政情報を広報紙に掲載し、定期的に提供します。 掲載内容の充実を図るとともに、より見やすく、分かりやすい紙面づくりに努めます。 広報紙発行回数：年24回(月2回)発行			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
市内外の読者の市政に対する理解が深まっています。					

活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	広報紙発行回数 (回)	24	24	24
	活動				
	成果	広報紙で定期的に市政情報を見ている市民の割合 (%)	69.4	70	70
	成果				

軽・中等度難聴者補聴器購入費助成事業

711
民生部 社会福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：令和02年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	2,557千円 (2,550)千円
施策	02 障がい者福祉の充実	予算書 ページ	106	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,550千円 (2,550)千円
基本事業	01 自立支援サービスの推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
身体障害者手帳の対象とならない18歳以上の軽・中等度難聴者		身体障害者手帳の対象とならない18歳以上の軽・中等度難聴者に補聴器購入費の一部を助成します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		(支給要件) 下記のいずれかに該当する者 ・両耳の聴力レベルがそれぞれ30デシベル以上の者 ・医師に補聴器が必要と判断された者 (助成額) 補聴器購入実費の2分の1(上限30,000円) 5年間は原則再申請不可 修理費用は対象外			
難聴者の認知症・うつ病・引きこもり等の予防および経済的負担が軽減されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	対象者への広報回数(回)	1	2	1
	活動				
	成果	補聴器購入費助成申請件数(件)	71	85	85
	成果				

重度心身障害者医療費助成事業

128
民生部 社会福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	96,153千円 (42,713)千円
施策	02 障がい者福祉の充実	予算書 ページ	110	前年度 予算額 (うち一般財源)	94,441千円 (41,232)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
重度心身・精神障がい者(児)		重度の身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者に対し、医療費の助成を行います。 自己負担額：通院530円/回(同一医療機関、診療科で5回目以上は無料)、入院1,200円/日 満18歳に達する日以後最初の3月31日までの者は無料。入院費の差額ベット代、病衣等は対象外 対象者：身体障害者手帳1～3級所持者、療育手帳A所持者、精神障害者保健福祉手帳1級所持者で、本人及び扶養義務者の前年の所得が基準額以内の者			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		重度心身・精神障害者(児)や家族等の医療費の負担が軽減されています。			
活動・成果状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	助成対象者(児)数(人)	1,078	1,104	1,098
	活動	助成金額(円)	91,530,512	92,530,000	94,250,000
	成果	認定者で本事業による負担軽減を受けている人の割合(%)	94.2	95.7	99.5
	成果	重度心身障害者医療助成事業の支給決定に対する不服申立件数(件)	0	0	0

精神障害者医療費等助成事業

129
民生部 社会福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	8,556千円 (8,556)千円
施策	02 障がい者福祉の充実	予算書 ページ	110	前年度 予算額 (うち一般財源)	8,640千円 (8,640)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
精神科病院に入院・通院している人		精神科に1か月以上入院している人及び自立支援医療受給者証(精神通院)の交付を受けている人に対し、医療費の一部助成を行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		助成額：通院～自己負担月額2分の1、入院～自己負担月額2分の1(上限1万円)			
精神疾患で治療している人や家族等の医療費の負担が軽減されています。		申請方法：初回申請時に申請書を提出、以後、4、8、12月に領収書等支払い金額の確認できるものを提出 支払方法：指定口座に振込			
活動・成果状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	審査件数(件)	1,328	1,328	1,319
	活動	助成金額(円)	8,221,640	8,383,284	8,414,000
	成果	認定者で本事業による負担軽減を受けている人の割合(%)	100	100	100
	成果	精神障害者医療費等助成金の支給決定に対する不服申立件数(件)	0	0	0

施設通所児 者援護費支給事業

130
民生部 社会福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	2,740千円 (2,740)千円
施策	02 障がい者福祉の充実	予算書 ページ	110	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,715千円 (2,715)千円
基本事業	01 自立支援サービスの推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
生活訓練・就労訓練のため事業所に通所している障がい者		障がい者が利用する障害福祉サービスの中で、自立訓練、就労訓練のため通所するための交通費を支給します。 【対象者】公共交通機関、自家用車等で施設に通所している人 【申請方法】申請書に交通手段及び経路等を記入し提出(自家用車の場合は、自宅から事業所までの片道の距離を記入) 【支給内容】公共交通機関の場合は、実際の交通費の半額を支給。自家用車の場合は、片道の距離数を路線バスに置換えて算出した交通費の半額を支給(障害者割引の対象者は割引後の半額)。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		生活上の訓練及び就労訓練を受ける事業所に通う障がい者の交通費の負担が軽減されています。			
活動・成果状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	審査件数(件)	229	258	252
	活動	支給金額(円)	2,538,855	2,714,400	2,840,544
	成果	認定者で施設通所者(児)援護費の支給による負担軽減を受けている人の割合(%)	100	100	100
	成果	施設通所者(児)援護費の支給決定に対する不服申立件数(件)	0	0	0

知的障害児 者手当支給事業

131
民生部 社会福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	9,624千円 (9,624)千円
施策	02 障がい者福祉の充実	予算書 ページ	108	前年度 予算額 (うち一般財源)	9,348千円 (9,348)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
知的障がい児・者		市内に住所を有する療育手帳の所持者に対し、手当を支給します。 【対象者】 療育手帳を所持している知的障害児者で、次の各号のいずれかに該当する者 ・市内に住所を有している者 ・施設に入所する65歳未満の者 ・共同生活援助サービスの提供を受けている者 【支給額】 療育手帳A：3,000円/月 療育手帳B：2,000円/月 【申請方法】療育手帳交付時に申請書を提出 【支払方法】4、8、12月に指定された口座に振込			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
知的障がい児・者の経済的負担が軽減され、社会参加が促進されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	支給者数 (人)	342	330	347
	活動	支給金額 (円)	9,291,000	9,348,000	9,624,000
	成果	(代替)療育手帳所持者で知的障害児者手当の支給による負担軽減を受けている人の割合 (%)	96.3	92.4	96.4
	成果	知的障害児者手当の支給決定に対する不服申立件数 (件)	0	0	0

福祉タクシー利用助成事業

132
民生部 社会福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	3,500千円 (3,500)千円
施策	02 障がい者福祉の充実	予算書 ページ	110	前年度 予算額 (うち一般財源)	3,780千円 (3,780)千円
基本事業	01 自立支援サービスの推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
重度心身障がい者		重度心身障がい者に対し、タクシー利用券を交付します。 【対象者】 ・身体障害者手帳1級、2級を所持している人 ・身体障害者手帳3級のうち特定の障がいに該当する人 ・療育手帳Aを所持している人 ・精神障害者保健福祉手帳1級を所持している人 ・障害老人の日常生活自立度(寝たきり度)C2に該当する人 【助成内容】 4月から翌年3月までの1年間で、申請月から3月までの間で月3枚の利用券を交付します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
タクシー利用券を利用し、活動範囲が広がるとともに社会参加が促進されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	福祉タクシー広報活動回数 (回)	1	2	2
	活動	新規手帳交付者への制度案内回数 (回)	70	90	90
	成果	タクシー利用券交付者数 (人)	404	430	377
	成果	タクシー利用券利用枚数 (枚)	7,056	7,560	7,400

障害者向け住宅改造費助成事業

133
民生部 社会福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	500千円 (250)千円
施策	02 障がい者福祉の充実	予算書 ページ	110	前年度 予算額 (うち一般財源)	500千円 (250)千円
基本事業	02 地域生活支援の基盤づくり				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
重度心身障がい者		<p>重度心身障がい者が在宅で生活を送る上で支障となる住環境の整備に対し助成します。 対象者：身体障害者手帳1・2級所持者 / 療育手帳A所持者 世帯の所得制限があります。 助成対象経費：段差解消、居室及び廊下等の改造、トイレや浴室等の改造など該当する経費のうち50万円までが対象 助成率：生活保護世帯...10分の10 / 所得税非課税世帯...4分の3 / 所得税課税世帯...2分の1 【申請方法等】申請書・身体障害者手帳の写し・工事見積書・工事図面・工事前の写真を提出。交付決定通知後、工事開始。住宅改造工事完了後、助成金請求書・業者からの請求書・工事後の写真を提出。後日、指定口座に助成金を振込み。</p>			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
在宅で生活する重度心身障がい者が、個々の障がいに合った環境が整備され、住み慣れた住宅で自立した生活が送れるとともに介護者の負担が軽減されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	申請審査件数 (件)	1	2	3
	活動	助成金額 (円)	40,250	500,000	500,000
	成果	障害者向け住宅整備補助の申請に対して補助した割合 (%)	100	100	100
	成果	本助成により住環境が改善された世帯数 (件)	1	2	3

人工透析通院費助成事業

907
民生部 社会福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：令和元年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	1,223千円 (1,223)千円
施策	02 障がい者福祉の充実	予算書 ページ	110	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,440千円 (1,440)千円
基本事業	01 自立支援サービスの推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
人工透析治療のために通院している人		<p>自家用車を利用して通院している人に対し、次の計算式により算出した実費相当額の2分の1を燃料費助成費として支給します。 通院距離(往復) × 通院回数 ÷ 燃費 × 燃料単価 タクシーを利用して通院している人に対し、年間54枚の人工透析通院用タクシー券を交付します。 1枚500円 × 54枚 = 27,000円</p>			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
人工透析治療のための通院にかかる経済的負担が軽減されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	審査件数 (件)	174	205	205
	活動	助成金額 (千円)	1,100	1,433	1,223
	成果	本事業により負担軽減を受けている人の割合 (%)	100	100	100
	成果				

障害児 紙おむつ等購入費助成事業

932
民生部 社会福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：令和02年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	1,098千円 (1,098)千円
施策	02 障がい者福祉の充実	予算書 ページ	108	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,306千円 (1,306)千円
基本事業	01 自立支援サービスの推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
在宅で常時紙おむつ等を使用している1歳から64歳までの障がい児・者		在宅で常時紙おむつ等を使用している1歳から64歳までの障がい児・者に対して、紙おむつ購入に係る費用の一部を助成します。 【対象要件】次のいずれかに該当する人 身体障害者手帳1、2級 療育手帳A 精神障害者保健福祉手帳1級 特別児童扶養手当、特別障害者手当、障害児福祉手当 該当者 【助成額】 ・生活保護、市町村民税非課税世帯 5,000円/月 ・市町村民税均等割課税世帯 3,500円/月 ・市町村民税所得割課税世帯 2,000円/月			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
障がい児・者の経済的負担が軽減されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	支給者数(人)	24	31	31
	活動				
	成果	本事業により負担軽減を受けている人の割合(%)	92.3	100	100
	成果				

高齢者世帯等雪下ろし費用助成事業

143
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	700千円 (700)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	114	前年度 予算額 (うち一般財源)	700千円 (700)千円
基本事業	04 日常生活の支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
65歳以上の高齢者世帯、母子世帯及び身体障がい者世帯等で、自力で雪下ろしが不可能な世帯(市民税非課税世帯のみ)		雪下ろし費用を助成します。 ・市が、助成認定者に対して事前に業者を決定します。 ・助成認定者が業者に雪下ろしを依頼します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
降雪期の家屋損壊等の不安が解消されています。		支給額等：1回の作業につき20,000円以内(年3回まで) 要件：労力的、金銭的にも親、子、兄弟、姉妹、親戚等から援助を受けられない世帯			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	申請件数(件)	200	195	200
	活動				
	成果	雪下ろし作業実施延べ件数(件)	11	50	35
	成果				

重度心身障害者介護手当支給事業

144
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	6,788千円 (6,788)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	114	前年度 予算額 (うち一般財源)	7,358千円 (7,358)千円
基本事業	04 日常生活の支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
在宅で常時介護を必要とする要介護者等を介護する者 ただし、世帯の市民税所得割額が20万円未満で、かつ調査票7点以上であること		介護者へ介護手当を支給します。 ・申請の後、ケアマネージャー等が調査を行います。 ・支給前に現況確認調査を行い支給の可否を決定します。 【支給額等】 ・月額 5,000円 ・4か月分を年3回にわけて支給します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		【要件】 ・施設入所者は対象外です。 ・調査票が基準点7点に達しない場合は対象外です。 ・世帯の市民税所得割額が20万円を超える場合は支給されません。 ・月の在宅日数が10日に満たない場合は支給されません。			
在宅で重度の要介護者を介護する者の精神的、経済的負担が軽減されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	審査件数 (件)	366	366	450
	活動	支給金額 (円)	6,310,000	7,320,000	6,750,000
	成果	認定者で重度心身障害者介護手当による負担軽減を受けている人の割合 (%)	100	100	100
	成果	重度心身障害者介護手当の認定に対する不服申立件数 (件)	0	0	0

緊急通報装置貸与事業

145
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	5,602千円 (5,482)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	114	前年度 予算額 (うち一般財源)	5,603千円 (5,495)千円
基本事業	04 日常生活の支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
概ね65歳以上の単身世帯または寝たきり等の高齢者がいる高齢者のみの世帯等で、緊急時の対応が困難と認められる世帯		在宅中の緊急時に、ボタンを押すだけで委託業者へ24時間通報できるペンダント型の通報機器を貸与します。 (委託業者が通報を受け必要な対応を取ります。) 【利用者負担額】 ・市民税非課税世帯 負担なし ・市民税均等割のみ課税世帯 月額 500円 ・市民税所得割課税世帯 月額1,000円			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
在宅での孤独死や事故死等が防止されています。 高齢者等とその家族の緊急時の不安が解消されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	機器貸与件数 (累計) (件)	128	108	112
	活動				
	成果	親族等に通報した年間延べ件数 (緊急時のみ) (件)	7	15	15
	成果				

高齢者向け住宅改造費助成事業

146
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	1,125千円 (563)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	114	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,225千円 (613)千円
基本事業	04 日常生活の支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
高齢者のいる世帯で住宅改造を必要とする市民 (前年の世帯の合計収入が600万円未満に限る)		住宅改修費の一部を助成します。 助成対象改修範囲：介護保険住宅改修に準じます。 要件：要介護(支援)認定を受けている者で、いずれも前 年収入600万円未満の世帯が対象 助成基準額：30万円(対象経費が基準額を下回る場合はそ の金額) 助成率：生活保護世帯10分の10、所得税非課税世帯4分の 3、所得税課税世帯2分の1 申請方法等：改修着工前に書類を添えて申請、交付決定通 知後、工事開始。完了・支払後、完了届ほか関係書類を添 えて助成請求。指定口座に助成金を振込み。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
住宅改修により、低所得者の負担軽減が図られ、住み慣れ た居宅で暮らしています。					
活動・ 成果状 況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	申請審査件数 (件)	2	7	5
	活動	助成金額 (円)	365,400	1,225,000	1,125,000
	成果	交付決定を受けた者で本助成による負担軽減を受けている高齢者世帯 の割合 (%)	100	100	100
	成果	住宅改修助成金の交付決定に対する不服申立件数 (件)	0	0	0

敬老事業

148
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	4,143千円 (4,143)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	114	前年度 予算額 (うち一般財源)	8,189千円 (8,189)千円
基本事業	01 介護予防の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
高齢者 (77歳以上)		77歳(喜寿)、80歳(傘寿)、88歳(米寿)、90歳(卒 寿)、99歳(白寿)の年齢の方に、高齢者への感謝の意と 健康長寿のお祝いとして、市内菓子店舗で使用できる「お 菓子クーポン券」2,000円分を配布する。 「お菓子クーポン券」の使用期間は限定期間とする。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
長寿と健康を祝福され、生きがいに繋がっています。					
活動・ 成果状 況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	敬老会開催数 (~ R5まで) (回)	0	4	
	活動	クーポン券配付数 (R6~) (枚)			3,600
	成果	敬老会出席率 (~ R5まで) (%)	0	23	
	成果	クーポン券使用率 (R6~) (%)			85

デイサービスセンター運営管理事業

151
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成18年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	1,480千円 (1,480)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	114	前年度 予算額 (うち一般財源)	13,373千円 (13,373)千円
基本事業	05 介護サービスの質と量の充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
デイサービスセンター		デイサービスセンターむすびの里・第二むすびの里・第二わかばの里の3事業所を運営管理します。 利用時間：午前8時30分から午後5時15分まで 共通休館日：12月31日から翌年1月3日まで 運営管理方法：阿賀野市社会福祉協議会に指定管理 (平成18年4月1日から)			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
適切に維持管理され、必要な人が安全に利用しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	修繕件数 (件)	3	2	1
	活動	指定管理者へのモニタリング回数 (回)	2	2	2
	成果	デイサービスセンターの運営管理上の瑕疵による損害賠償件数 (件)	0	0	0
	成果				

高齢者等地域見守り支援事業

152
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成26年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	350千円 (350)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	114	前年度 予算額 (うち一般財源)	350千円 (350)千円
基本事業	04 日常生活の支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
自治会		自治会が行う避難行動要支援者名簿登載者等の居宅玄関前通路 (緊急避難路) の除雪作業に対して補助金を交付します。 補助金額：1件1,000円 (上限10万円) 平成28年度から保険料相当額も上限内で対象経費として補助			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
避難行動要支援者名簿登載者等の降雪期における緊急避難路を確保する取組が行われています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	申請自治会数 (自治会)	14	10	15
	活動	補助金額 (千円)	160	350	350
	成果	除雪年間延べ件数 (件)	155	35	200
	成果				

保育認定利用者負担額軽減事業

191
民生部 社会福祉課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	-	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	05 保護者負担の軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
保育園児の保護者		国の基準による利用者負担額の軽減に加え、市が上乗せして軽減措置を行います。 (国の利用者負担額軽減基準) ・市民税非課税世帯の0~2歳児及び3~5歳児はすべて無料 ・未就学児が2人以上いる場合、未就学児の第2子は半額、第3子以降は無料 ・年収約360万円未満の世帯は第2子半額、第3子以降無料 (市の利用者負担額軽減基準) ・所得にかかわらず、第2子以降無料。 (副食費の軽減) ・国の基準に上乗せして3~5歳児の副食費を軽減			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
経済的負担が軽減されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	負担軽減対象者	据置	拡大	拡大
	活動				
	成果	保護者負担軽減額 (市独自軽減分のみ) (千円)	8,639	24,880	65,816
	成果				

ひとり親家庭就労支援事業

171
民生部 社会福祉課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成23年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	6,348千円 (1,587)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	120	前年度 予算額 (うち一般財源)	6,689千円 (1,673)千円
基本事業	05 保護者負担の軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
ひとり親家庭等の保護者		ひとり親家庭等の保護者に対して次の就労支援を実施します。 ・高等職業訓練促進給付金 (支給内容) 対象者が自立効果の高い資格(看護師、介護福祉士等)を取得するため、1年以上養成機関等で修業する場合、入校中の支援と入学金の一部を支給します。 ・自立支援教育訓練給付金 (支給内容) 対象者が就職に有利な資格を習得するため、国が指定する講座(介護職員初任者研修、医療事務等)を修了した場合、入学金と受講料の一部を支給します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
ひとり親家庭等の保護者が就労のための資格を取得しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	高等職業訓練促進給付金支給者数(人)	4	6	5
	活動	自立支援教育訓練給付金支給者数(人)	2	2	2
	成果	高等職業訓練後の就職者数(事業開始時からの累計)(人)	3	4	5
	成果	自立支援教育訓練後の就職者数(事業開始時からの累計)(人)	0	2	2

ひとり親家庭家賃助成事業

931
民生部 社会福祉課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：令和02年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	7,440千円 (7,440)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	120	前年度 予算額 (うち一般財源)	7,680千円 (7,680)千円
基本事業	05 保護者負担の軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
ひとり親家庭等の保護者		民間賃貸住宅等(公営住宅を除く)を借りるひとり親に対して家賃の一部を助成します。 (対象要件) 市内に住所を有すること 児童扶養手当又はひとり親家庭等医療費助成を受給していること 生活保護法に基づく住宅扶助を受けていないこと 申請者名義で住宅を借り受け居住し、その家賃を月額10,000円以上払っていること(賃貸人が同居の2親等以内の親族である場合は対象外) 他制度により同等の補助を受けていないこと(勤務先からの住宅手当は除く) (助成額) 月額10,000円			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		ひとり親家庭の家賃負担が軽減されています。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	助成者数(人)	70	64	62
	活動				
	成果	負担が軽減されたひとり親の割合(%)	25.7	19.3	19.4
	成果				

放課後児童クラブ運営事業

195
民生部 社会福祉課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	138,398千円 (41,180)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	122	前年度 予算額 (うち一般財源)	111,356千円 (25,066)千円
基本事業	03 放課後の多様な過ごし方の提供				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
昼間、保護者等が不在の小学生		保護者が昼間、家庭にいない児童の放課後の居場所づくりとして、遊びと生活の場を提供する児童クラブの運営と補助を行います。 ・公立児童クラブ 3か所(定員205人) 令和6年度コスモス児童クラブ拡充 定員40人増 (関連費用12,251千円) ・私立児童クラブ 8か所(定員346人) ・公立児童館 1か所 (活動内容) 発達段階に応じた遊び、基本的な生活習慣の確立等を目指して活動を実施します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		安全で安心な居場所として、児童が学習や遊びを行っています。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	放課後児童クラブ数(か所)	11	11	11
	活動	補助金額(千円)	75,811	77,596	80,048
	成果	放課後児童クラブ待機者数(人)	0	0	0
	成果	(代替)放課後児童クラブ年間延べ利用者数(人)	61,369	72,000	75,600

塾のコンビニ(フィットネス健康塾)事業

769
民生部 健康推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成27年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	461千円 (461)千円
施策	02 健康づくりの推進	予算書 ページ	132	前年度 予算額 (うち一般財源)	568千円 (568)千円
基本事業	02 運動・身体活動の推進				

対象(誰、何に対して事業を行うのか)		手段(事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		フィットネス機器の利用開放の実施 ・市立図書館及び安田交流センターに設置のフィットネス機器を利用開放します。 ・けんこう交流スペースの開設 ・市立図書館内にけんこう交流スペースを開設し、健康に関する情報を発信します。			
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
健康寿命と自身の健康を意識して、運動を継続して行っています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	フィットネス講習会回数(回)	2	12	12
	活動	フィットネス機器一般開放日数(日)	544	655	653
	成果	フィットネス講習会参加者数(人)	5	60	80
	成果	フィットネス機器一般開放利用者数(人)	4,414	6,000	6,000

塾のコンビニ(ラジオ体操健康塾)事業

51
民生部 健康推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成27年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	1,078千円 (1,078)千円
施策	02 健康づくりの推進	予算書 ページ	132	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,336千円 (1,336)千円
基本事業	02 運動・身体活動の推進				

対象(誰、何に対して事業を行うのか)		手段(事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		地域等におけるラジオ体操の普及のため次の活動を実施します。 ・ラジオ体操講習会の開催 ・ラジオ体操指導者の育成 ・各地域での体操会の普及 講習会、体操会参加者に対して阿賀野市まちづくりポイントを付与します。			
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
健康づくりのため、近隣の人が集まってラジオ体操を行っている自治会やグループが増えています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	ラジオ体操講習会開催回数(回)	2	2	2
	活動				
	成果	ラジオ体操講習会延べ(累計)参加者数(人)	121	160	180
	成果	近隣の人が集まってラジオ体操を行っている地区(体操会)数(地区)	4	4	4

がん患者医療用補整具購入費助成事業

1050
民生部 健康推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：令和06年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	1,000千円 (1,000)千円
施策	02 健康づくりの推進	予算書 ページ	132	前年度 予算額 (うち一般財源)	
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		<p>○がん治療に起因する脱毛または乳房の切除に伴う補整具の購入費用の2分の1に相当する額を助成します。 下記の補整具の区分ごとに1人1回まで <補整具の区分と上限額> 医療用ウィッグ 25,000円 乳房補整具 25,000円 人工乳房等 50,000円</p>			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
医療用補整具を使用することで生活の質が向上し、治療と社会参加の両立が実現できています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	制度周知活動件数 (年間) (件)			1
	活動				
	成果	医療用補整具購入費助成申請件数 (件)			30
	成果				

病院事業管理事業

215
民生部 健康推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成25年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	3,079千円 (3,079)千円
施策	01 地域医療体制の充実	予算書 ページ	132	前年度 予算額 (うち一般財源)	168千円 (168)千円
基本事業	01 あがの市民病院の機能強化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
あがの市民病院		<p>病院事業経営改革審議会を開催します。 審議会の委員構成：市内医療機関代表、新潟県病院職員、市財政担当職員 審議会の主な役割：経営改革に係る計画の進捗管理（評価と検証）、指定管理者制度による経理状況の調査と審議 新潟県医師養成修学資金貸与制度を活用し、持続的な地域医療提供体制を確保します。</p>			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
あがの市民病院が、医療の提供を堅持し、経営の健全化が図られるよう経営改革が行われています。継続的に医師確保を進めることで、将来にわたる地域医療の充実につなげます。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	病院事業経営改革審議会開催回数 (回)	1	1	1
	活動				
	成果	開業医や他の医療機関からの紹介患者の割合 (%)	31.5	31.5	32.0
	成果	事業収益に占める給与費の割合 (%)	54.7	54.3	53.0

高齢者保健 介護予防一体的推進事業

1020
民生部 健康推進課

政策	01 安全 安心な暮らしの実現	計画年度	開始：令和05年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	286千円 (0)千円
施策	02 健康づくりの推進	予算書 ページ	132	前年度 予算額 (うち一般財源)	269千円 (0)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
75才以上の後期高齢者		新潟県後期高齢者広域連合からの受託事業 事業全体の企画調整・分析を行う医療専門職と、その医療専門職のもとで高齢者に対する個別支援や通いの場等への関与等を行う地域を担当する医療専門職を配置します。 医療・介護・健診結果等のデータ分析を行い、事業対象者の抽出、地域健康課題の分析・把握、医療関係団体との調整を行います。把握した地域の課題により事業を実施します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		○通いの場等を通じて専門職によるフレイル予防の普及啓発や、健康教室・健康相談、問診によるフレイルチェック等を行います。 ○後期高齢者への低栄養予防や重症化予防のための訪問等による個別支援を行います。			
・保健事業と介護予防事業が一体的に行われ、高齢者の心身の多様な課題に対応するようきめ細やかな支援を受けています。 ・疾病予防・重症化予防、高齢者の生活機能低下防止に取り組むことで健康寿命の延伸が図られています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	保健指導実施率 (指導実施者/事業対象者) (%)		80	80
	活動	通いの場 (ふれあい広場) の参加者数 (実数) (人)		80	90
	成果	指導内容理解者の割合 (%)		60	65
	成果	フレイル予防理解者の割合 (%)		60	65

予防接種事業

219
民生部 健康推進課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	103,372千円 (74,657)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	134	前年度 予算額 (うち一般財源)	106,776千円 (101,768)千円
基本事業	04 母子の健やかな成長の支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
20歳未満で定期接種対象の市民		医療機関に委託し接種します。 【法定接種】五種混合 四種混合 三種混合 二種混合 ポリオ MR 麻しん 風しん 日本脳炎 BCG ヒブ 肺炎球菌 子宮頸がん予防ワクチン 水痘 B型肝炎 ロタウイルス			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		【法定外接種】 インフルエンザ (生後6月以上中学生以下) 助成による無料化 出生時に就学前までの定期接種の予診票接種券を渡します。 日本脳炎2期、二種混合、子宮頸がん予防ワクチン接種対象者に個別通知します。 未接種者への接種を勧奨します			
感染症の発症を予防するために、予防接種を受けています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	実施予防接種数 (種類)	16	17	18
	活動	インフルエンザ助成の対象者数 (R4から) (人)	4,431	4,500	4,313
	成果	麻しん風しん (1期 2期) 予防接種率 (R3まで麻しん風しん (1期) 予防接種率) (%)	90.2	100	100
	成果	インフルエンザ1回目接種率 (R3まで麻しん風しん (2期) 予防接種率) (%)	57.4	70	70

妊娠・出産包括支援事業

870
民生部 健康推進課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成30年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	21,082千円 (3,933)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	136	前年度 予算額 (うち一般財源)	10,574千円 (1,939)千円
基本事業	01 妊産婦・乳幼児・保護者の交流と不安軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
妊産婦、乳幼児とその保護者		妊産婦及び乳幼児等の実情を把握します。 (妊娠届出・母子手帳交付) 妊娠・出産・育児に関する各種の相談に応じ、必要な情報提供・助言・保健指導を行います。 (健康・育児相談) 支援プランを策定します。 保健医療又は福祉の関係機関との連絡調整を行います。 産前・産後サポート事業、産後ケア事業を実施します。 出産子育て応援事業として、伴走型支援と経済的支援を実施します			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
支援の必要な対象に適切な支援が提供されています。 相談しやすい環境となることで子育て世代の不安を軽減し、悩みが解決されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	妊娠・出産・育児に関する各種相談件数 (件)	398	440	440
	活動	妊娠届出時の妊婦面接実施率 (%)	100	100	100
	成果	妊娠届出者のうち支援プランを作成した人の割合 (%)	100	100	100
	成果	妊娠・出産の支援に満足している人の割合 (%)	87.6	90	90

子ども医療費助成事業

230
民生部 社会福祉課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	174,364千円 (4,693)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	138	前年度 予算額 (うち一般財源)	119,796千円 (74,030)千円
基本事業	05 保護者負担の軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
高校3年生までの子どもを持つ保護者		子どもが病気やケガをした時の医療費の一部を助成します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		令和6年度から通院、訪問看護、入院に係る一部負担金について全額助成に拡大 差額ベット代、病衣等は対象外 令和5年度までの一部負担金 通院 530円/回、訪問看護 250円/日、入院 なし			
保護者の経済的負担の軽減が図られ、子どもに医療を受けさせることができます。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	助成対象範囲	据置	据置	拡大
	活動				
	成果	保護者負担軽減額 (千円)	118,457	115,746	169,671
	成果				

出産育児助成事業

965
民生部 健康推進課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：令和03年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	20,000千円 (16,600)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	138	前年度 予算額 (うち一般財源)	20,000千円 (17,300)千円
基本事業	05 保護者負担の軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
乳児の保護者		分娩費用と1歳までの紙おむつ費用として総額100,000円を助成します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		(助成額) 分娩費用助成額40,000円 紙おむつ助成額60,000円(1歳の誕生月まで月額5,000円) (条件) 分娩費用助成額は、産婦が出産翌月初日から産後4か月まで市内に住所を有すること。紙おむつ助成額は対象児保護者が市内に住所を有する前月までを支給対象月とします。			
経済的な負担が軽減されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	母子健康手帳交付時等の周知件数 (件)	199	220	210
	活動				
	成果	助成により負担が軽減された保護者の人数 (累計) (人)	193	550	710
	成果				

産後健診助成事業

234
民生部 健康推進課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成28年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	3,000千円 (2,500)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	138	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,800千円 (1,300)千円
基本事業	05 保護者負担の軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
乳児の保護者		新生児聴覚検査上限6,000円と産後1か月母子健診に要する費用の全額(医療費等は除く)を助成します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		(対象者) 新生児聴覚検査助成 出生した乳児の保護者で出産時に阿賀野市に住所がある人 産後1か月母子健診助成 出産した母及び出生した乳児の保護者で1か月健診時に阿賀野市に住所のある人 (その他)申請書は出生届の際に配布			
母子が健やかに成長するとともに、経済的な負担が軽減されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	(~ R5)対象者への案内配付数 (R6~)産後1か月健診対象者への案内配布数 (件)	179	200	200
	活動	(~ R5)助成金額 (R6~)新生児聴覚検査対象者への案内配付数 (件)	1,486,236	1,800,000	200
	成果	産後1か月母子健診助成実施率 (%)	97.8	100	100
	成果	(R6~)新生児聴覚検査助成実施率			100

妊産婦医療費助成事業

869
民生部 健康推進課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成30年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	10,064千円 (8,464)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	138	前年度 予算額 (うち一般財源)	11,803千円 (10,303)千円
基本事業	05 保護者負担の軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
妊産婦		医療保険各法の規定による診察、薬剤、診療材料の支給、処置、手術などの医療費助成として、保険者が給付する付加給付等を控除した自己負担額を助成します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		(助成額) 外来1回530円以上、入院1日1,200円以上、薬局全額、訪問介護ステーション1日250円以上の自己負担額。			
妊産婦の経済的負担を軽減し、妊産婦が適切な医療を受けています。		(期間) 妊娠届出をした翌月初日から出産した翌月末まで。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	受給者証配布数 (人)	196	220	200
	活動				
	成果	妊産婦負担軽減額 (円)	9,801,966	11,639,000	9,900,000
	成果				

健康増進対策事業

237
民生部 健康推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	71,824千円 (55,929)千円
施策	02 健康づくりの推進	予算書 ページ	138	前年度 予算額 (うち一般財源)	65,333千円 (50,233)千円
基本事業	05 健(検)診受診率の向上				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
職場でがん検診を受ける機会がない市民 ・子宮頸がん検診：20歳以上の女性 ・乳がん検診：40歳以上の女性 ・肺がん、胃がん、大腸がん検診：40歳以上 ・前立腺がん検診：50歳以上の男性		地区別集団検診(7～9月) ・胃、肺、大腸、前立腺 未受診者対象集団検診(11月) ・胃、肺、大腸、前立腺がん検診 集団検診(6月・11月) ・子宮頸がん、乳がん 施設検診 ・子宮頸がん、乳がん 無料クーポン券事業 ・胃・大腸・乳がん(41・46・51・56・61歳) *大腸がん検診のコールリコールを拡大 ・子宮頸がん(21・26・31・36・41歳)			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		定期的ながん検診を受診する市民が増えています。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	各種検診実施回数 (回)	28	28	28
	活動				
	成果	各種検診受診者数 (人)	12,589	13,010	13,010
	成果				

新潟大学寄附講座設置事業 (生活習慣病)

241
民生部 健康推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成27年度 終了：令和06年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	20,000千円 (0)千円
施策	01 地域医療体制の充実	予算書 ページ	140	前年度 予算額 (うち一般財源)	20,000千円 (0)千円
基本事業	01 あがの市民病院の機能強化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
新潟大学医学部		新潟大学医学部に「健康寿命延伸・生活習慣病予防治療医学講座」を開設します。 ・令和3年10月1日から令和6年9月30日までの3年間 寄附総額 6,000万円 ・令和6年10月1日から令和9年9月30日までの3年間 寄付総額 6,000万円 (講座の取組内容) ・中学生生活習慣病予防事業、20歳の健康プレゼント事業のデータ解析及び特定健診結果とレセプトデータの解析・介護保険データの解析・糖尿病・生活習慣病予防治療センターでの臨床データの解析 ・医学部学生の教育を目的とした生活習慣病予防プログラムの立案・臨床実習			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
市民の各種健診等のデータが大学医学部の専門医によって解析され、生活習慣病予防対策等の研究が行われています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	寄附金額 (千円)	20,000	20,000	20,000
	活動				
	成果	糖尿病 生活習慣病予防治療センター設置数 (か所)	1	1	1
	成果	本事業により研究に従事している医師数 (人)	4	4	4

新潟大学寄附講座設置事業 (消化器疾患)

899
民生部 健康推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成30年度 終了：令和08年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	40,000千円 (0)千円
施策	01 地域医療体制の充実	予算書 ページ	140	前年度 予算額 (うち一般財源)	40,000千円 (0)千円
基本事業	01 あがの市民病院の機能強化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
新潟大学医学部		新潟大学医学部に「健康寿命延伸・消化器疾患先制医学講座」を開設します。 ・令和6年4月1日から令和9年3月31日までの3年間 寄附総額 1億2,000万円 (講座の取組内容) ・市の健診の値を活用し、脂肪肝を予測し予防的アプローチを行い、肝疾患の早期介入、早期発見に向けて、健康寿命を延ばす取り組みを実施します。 ・外来診療や内視鏡検査の実施を維持します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
市民の各種健診等のデータが大学医学部の専門医によって解析され、消化器疾患等の研究が行われています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	寄附金額 (千円)	40,000	40,000	40,000
	活動				
	成果	消化器病センター設置数 (か所)	1	1	1
	成果	本事業により研究に従事している医師数 (人)	3	3	3

新潟大学寄附講座設置事業 (運動器疾患)

915
民生部 高齢福祉課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：令和元年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	40,000千円 (0)千円
施策	01 地域医療体制の充実	予算書 ページ	140	前年度 予算額 (うち一般財源)	40,000千円 (0)千円
基本事業	01 あがの市民病院の機能強化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
新潟大学医学部		新潟大学医学部に「健康寿命延伸・運動器疾患医学講座」を引き続き設置します。 ・令和4年4月1日から令和7年3月31日までの3年間 ・寄附総額 1億2千万円			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
市民の各種健診等のデータが新潟大学医学部の専門医によって解析され、運動器疾患等の研究が行われています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	寄付金額 (千円)	40,000	40,000	40,000
	活動				
	成果	骨関節疾患センター設置数 (か所)	1	1	1
	成果	本事業により研究に従事している医師数 (人)	4	4	4

若者就労促進支援事業

995
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：令和04年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	247千円 (247)千円
施策	02 商工業の振興	予算書 ページ	148	前年度 予算額 (うち一般財源)	247千円 (247)千円
基本事業	01 魅力的な働き場の維持・増加				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
15歳から49歳までの就労について悩みを有する若者 (若者無業者)		下越地域若者サポートステーションが当市に設置した阿賀野サテライトでは、毎月第1・3火曜日の午後2時から4時の間、事前予約制にて1回50分の相談を受けています。相談のみならず、研修 (ジョブトレーニング) も実施し、就業促進を図ります。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
就業に結びついています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	相談件数 (件)	53	44	60
	活動	研修 (ジョブトレーニング) 実施件数 (件)	43	4	45
	成果	就業決定者数 (人)	11	7	12
	成果				

がんばる農家応援 (新規就農者等確保)事業

279
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成24年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	8,700千円 (0)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	154	前年度 予算額 (うち一般財源)	10,500千円 (0)千円
基本事業	03 意欲のある農業者の育成				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
新規就農者 農業後継者		新規就農者育成総合対策による経営発展への支援事業又は資金面の支援事業の交付			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		・就農計画が認定された認定新規就農者に資金を交付します。			
新規就農者や農業後継者が確保され、定着しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	過疎地域新規就農支援事業補助金の交付申請者数 (人)	-	2	2
	活動	農業次世代人材投資資金等の交付申請者数 (人)	5	5	4
	成果	過疎地域新規就農支援事業補助金の交付を受け営農を継続している人数 (人)	-	0	2
	成果	農業次世代人材投資資金等の交付を受け営農を継続している人数 (人)	10	10	10

環境保全型農業直接支援事業

282
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成25年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	15,960千円 (80)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	156	前年度 予算額 (うち一般財源)	14,274千円 (1,059)千円
基本事業	04 地域循環の創出				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
複数の農業者で構成するグループ		支援対象となる取組に対して補助金を交付します。 (事業要件) 主作物について化学肥料・化学合成農薬の使用を5割以上低減する取組と合わせて行う、地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い営農活動を行うこと。 持続可能な農業生産に向けた研修の受講とチェックシートによる自己点検を実施すること。 (補助金額) 堆肥の施用(基本)4,400円/10a、(特例)2,200円/10a 有機農業(他加算あり)14,000~16,000円/10a、(加算なし)12,000円/10a			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動が地域でまとまりをもって取り組まれています。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	補助制度PR回数 (回)	2	3	3
	活動	補助金交付申請件数 (件)	248	275	275
	成果	本補助によるたい肥散布面積 (ha)	521	582	611
	成果				

有機農業ステップアップ事業

1051
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：令和06年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	2,040千円 (2,040)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	156	前年度 予算額 (うち一般財源)	
基本事業	04 地域循環の創出				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
農業者 農業法人		市内産堆肥の散布による土づくりおよび環境に配慮した循環型農業(有機農業)を行うことに対し助成します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		3割減減 800円/10a 5割減減 1,500円/10a 有機農業(新規) 10,000円/10a 有機農業(2年目以降拡大分) 2,000円/10a			
減減農業等を行う人が増え環境に配慮する度合いの高い農業へ移行しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	周知回数(回)			2
	活動				
	成果	有機米の生産者数(人)			23
	成果	有機米の作付面積(ha)			22

オーガニックビレッジ事業

1048
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：令和06年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	8,000千円 (0)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	156	前年度 予算額 (うち一般財源)	
基本事業	01 収益を向上させる農業経営				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
農業者		農林水産省『みどりの食料システム戦略緊急対策交付金』のうち「有機農業産地づくり推進事業」「グリーンな栽培体系への転換サポート」を活用し、市・農業者・農協・県普及指導センター・㈱あがの(道の駅あがの)などが連携し、有機農業(コメ、大豆、園芸)の栽培技術の向上、学校給食をはじめとした販路開拓、有機農産物の加工などに取組みます。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		有機農業に取り組む生産者及び作付面積が増え、コメに関しては産地化が進んでいます。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	交付金申請件数(件)			2
	活動				
	成果	有機米の生産者数(人)			23
	成果	有機米の作付面積(ha)			22

地域おこし協力隊 (地域計画) 推進事業

1049
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：令和06年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	7,749千円 (7,749)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	158	前年度 予算額 (うち一般財源)	
基本事業	03 意欲のある農業者の育成				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
3大都市及び政令指定都市等に在住する人 地域おこし協力隊員		<ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊を募集します。 ・地域おこし協力隊の活用について、希望する集落を把握します。 ・地域おこし協力隊の就農を支援します。 ・定住に関する情報提供、集落との橋渡しなどに取り組みます。 ・ビレッジプラン(大日村杉)と連携させた取組みとします。 			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
地域おこし協力隊員が市内に移住し、集落の担い手として就農しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	地域おこし協力隊として採用した人数(累計)			2
	活動				
	成果	集落の担い手となった地域おこし協力隊の人数(累計)			-
	成果	将来の農業の担い手を確保できた集落の数(累計)			-

地域おこし協力隊 (園芸就農) 推進事業

292
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：令和05年度 終了：令和08年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	4,853千円 (4,053)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	154	前年度 予算額 (うち一般財源)	3,176千円 (3,176)千円
基本事業	03 意欲のある農業者の育成				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
3大都市及び政令指定都市等に在住する人 地域おこし協力隊員		<ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊を募集します。 ・地域おこし協力隊の就農を支援します。 ・定住に向け、住宅情報や各種助成制度の情報提供 ・地域おこし活動の実践への支援や、農業の活性化策への助言 ・うららの森農園の園芸ハウスでの研修及び地域の賑わいの創出を図る 			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
地域おこし協力隊員が市内に移住し、就農しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	地域おこし協力隊の募集人数(人)		1	0
	活動				
	成果	地域おこし協力隊の隊員数(人)		1	1
	成果	地域おこし協力隊の就農者数(累計)(人)		0	0

農業収入保険加入促進事業

1053
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：令和05年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	3,000千円 (3,000)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	158	前年度 予算額 (うち一般財源)	
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市内に住所を有する農業者・農業法人		農業者の経営努力だけでは避けられない自然災害ほか、様々なリスクに備えることを目的に支援を行います。 保険料と付加保険料(事務費)の1/2(上限15万円)			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
農業経営のセーフティネットが構築された青色申告者が増えています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	申請件数(件)			20
	活動				
	成果	青色申告者(農業)に対する収入保険加入者割合(%)			23
	成果				

森林環境資源保全・活用推進事業

1036
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：令和05年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	11,797千円 (11,797)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	166	前年度 予算額 (うち一般財源)	9,947千円 (9,947)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
民有林 市管理林道		森林環境譲与税を活用し、森林整備等を行います。 ○森林経営計画 森林組合等が行う植栽や間伐事業を支援します。 ○森林経営管理制度 森林経営管理制度に基づき、10年以上未整備の私有人工林所有者に対して経営管理に関する意向調査を行います。 森林が有する防災減災の機能が求められる区域について、所有者が市に経営を委ねる場合、経営管理集積計画策定に向けて境界確認を行います。 ○林道等の維持補修 市管理林道等のパトロールや利用者の要望等を踏まえ、計画的に舗装修繕や除草作業等の維持管理を行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
森林経営計画の作成や経営管理権の設定等がなされることで、林業経営を実施する森林として集積・集約化された面積が増加しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	意向調査実施面積(ha)		29.4	0
	活動	林道維持管理延長(km)		14.8	20.3
	成果	経営管理制度実施割合(%)		31.8	32.2
	成果	森林経営計画策定面積(ha)		320.0	320.5

がんばる畜産農家応援事業

327
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成27年度 終了：令和07年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	2,710千円 (2,710)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	166	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,500千円 (2,500)千円
基本事業	04 地域循環の創出				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
100頭以下の牛(肉用、繁殖、乳用)を飼養する畜産農家		牧草地に播種する種子購入費の2分の1以内を助成します。 ○耕畜連携によるWCS用稲を購入する畜産農家に3円/kgを助成します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
畜産経営安定化のため、飼料(牧草、WCS用稲)栽培に取り組んでいます。					
活動・成果状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	補助金交付申請者数(牧草)(人)	19	20	19
	活動	補助金交付申請者数(WCS用稲)(人)	5	5	5
	成果	本補助による牧草栽培面積(ha)	111	108	110
	成果	本補助によるWCS用稲の栽培面積(ha)	12	13	14

安田瓦普及支援事業

337
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成23年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	4,000千円 (4,000)千円
施策	02 商工業の振興	予算書 ページ	170	前年度 予算額 (うち一般財源)	4,000千円 (4,000)千円
基本事業	03 域内調達の増加				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
安田瓦製造者 屋根工事業者		安田瓦普及助成事業の実施 ・安田瓦を使用して建物の新築、増築、屋根葺替工事等を行ったときに、瓦代金を補助します。 補助率：10分の1(上限10万円)			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
瓦の出荷量が増え、瓦産業が活性化しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	安田瓦普及助成事業の補助金額(千円)	2,332	4,000	4,000
	活動				
	成果	本補助による安田瓦設置家屋棟数(棟)	44	50	50
	成果				

創業・事業展開支援事業

338
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成24年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	2,300千円 (2,300)千円
施策	02 商工業の振興	予算書 ページ	170	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,300千円 (2,300)千円
基本事業	04 事業所の経営安定化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
事業者		企業間連携の促進等のため、市内企業で構成する阿賀野市産業振興フェア実行委員会が開催する「産業振興フェア」について、開催費用の一部を補助します。 N I C O (にいがた産業創造機構)への相談案内します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
創業や新規事業開発に取り組む事業者の課題解決が図られています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	補助金額 (千円)	2,300	2,300	2,300
	活動				
	成果	産業振興フェアに出店して成果があったと思う事業者の割合 (%)	42.7	45	50
	成果				

人への投資支援事業

1024
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：令和05年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	1,200千円 (1,200)千円
施策	02 商工業の振興	予算書 ページ	170	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,200千円 (1,200)千円
基本事業	02 デジタル化の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市内に事業所を有する中小企業		市内事業者の振興を図るため、人材育成を目的として参加する研修会の一部を補助します。 (1) 補助対象 研修ごとに1事業所3人まで (年間1事業所当たり上限100,000円) (2) 補助額等 補助対象経費の1/2 (千円未満切捨て、1人当たり上限20,000円)			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
従業員の能力が向上し、事業所の生産性が向上しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	広報誌・ホームページ・LINEによる周知、広報		12	12
	活動				
	成果	本補助による研修会受講者数		60	60
	成果				

道の駅運営管理事業

1023
産業建設部 建設課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：令和05年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	8,734千円 (8,734)千円
施策	03 観光の振興	予算書 ページ	178	前年度 予算額 (うち一般財源)	8,070千円 (8,070)千円
基本事業	03 観光関連事業者の連携強化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
道の駅「あがの」		地域振興の発展と観光拠点として適正に維持管理します。 (主な施設) 飲食施設、農産・物販施設、休憩所 (開館時間) 9:00~18:00 (休館日) 毎月第2第4水曜日 (管理方法) 指定管理			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
適切な管理運営がされ、多くの人が利用しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	開館日数 (日)		340	339
	活動	修繕及び機器等更新件数 (回)		0	0
	成果	道の駅「あがの」来場者数 (人)		510,000	600,000
	成果				

登山道維持管理事業

364
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	3,646千円 (3,316)千円
施策	03 観光の振興	予算書 ページ	176	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,731千円 (2,731)千円
基本事業	03 観光関連事業者の連携強化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
登山道		五頭山系の登山道を適切に維持管理します。 主な登山道：松平山コース、赤安山コース、出湯コース、 旧スキー場コース、三ノ峰コース、菱ヶ岳コース、赤松山 コース、秋取山コース、縦走コース 管理方法：地元山岳会の協力を得ながら登山道を整備			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
安全・快適に五頭山系の登山を満喫できるよう適切に維持管理されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	維持管理日数 (日)	23	25	25
	活動				
	成果	登山道の維持管理上の瑕疵による損害賠償件数 (件)	0	0	0
	成果				

企業誘致推進事業

372
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	13,210千円 (13,210)千円
施策	02 商工業の振興	予算書 ページ	180	前年度 予算額 (うち一般財源)	17,460千円 (17,460)千円
基本事業	01 魅力的な働き場の維持・増加				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
企業 新潟県東部産業団地		新潟県東部産業団地の優位性や優遇制度をホームページで情報発信するとともに、企業訪問を行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		(主な優遇制度) ・固定資産税の課税免除又は不均一課税(3年間) ・用地取得助成金(10%以内、上限1億円)			
企業が新潟県東部産業団地へ進出し、操業しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	市外の企業訪問回数(回)	2	5	5
	活動				
	成果	東部産業団地の事業所で働いている人の数(人)	560	600	575
	成果				

交通安全施設整備事業(国庫補助)

1022
産業建設部 建設課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：令和05年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	58,000千円 (16,324)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	186	前年度 予算額 (うち一般財源)	19,600千円 (8,389)千円
基本事業	04 安全な学校生活 通学環境の確保				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
通学路 児童		通学路合同点検により抽出された対策必要箇所における交通安全対策を行います。 ・歩道の設置やガードレール等の防護柵などの交通安全施設等の整備			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		(令和6年度の事業箇所) ・山崎次郎丸線(調査、設計) ・安小通学路線(工事)			
通学路の安全が確保されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	安全対策施行箇所		6	1
	活動				
	成果	安全施設が整備された箇所(累計)		6	7
	成果	通学路における登下校時の交通事故件数		0	0

道路消雪施設修繕事業 (国庫補助)

396
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：平成27年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	201,700千円 (20,730)千円
施策	02 道路環境の充実	予算書 ページ	188	前年度 予算額 (うち一般財源)	355,000千円 (17,600)千円
基本事業	03 効率的な除排雪の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市管理道路 道路利用者		老朽化した消雪井戸、パイプの修繕を行います。 (令和6年度の事業箇所) ・井戸掘替 計4か所 ・パイプ打替 延長計1,546.2m 北新町線 L=75m、神小福岡線 L=548m、日の出町白鳥通線 L=521.5m、山崎金屋線 L=401.7m			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
冬期間の道路交通の安全が確保されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	消雪パイプ修繕延長 (km)	6.9	3.8	1.5
	活動				
	成果	消雪パイプ修繕済延長 (km)	31.2	29.8	31.3
	成果				

道路消雪施設修繕事業

1045
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：令和06年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	7,000千円 (0)千円
施策	02 道路環境の充実	予算書 ページ	188	前年度 予算額 (うち一般財源)	
基本事業	03 効率的な除排雪の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市管理道路 道路利用者		老朽化した消雪井戸、パイプの修繕を行います。 (令和6年度の事業箇所) ・パイプ打替 延長計122m 小河原173号線 L=122m			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
冬季間の道路交通の安全が確保されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	消雪パイプ修繕延長 (km)			0.122
	活動				
	成果	消雪パイプ修繕済延長 (km)			0.122
	成果				

除雪管理システム導入事業

1054
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：令和06年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	11,572千円 (5,786)千円
施策	02 道路環境の充実	予算書 ページ	188	前年度 予算額 (うち一般財源)	
基本事業	03 効率的な除排雪の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民、除雪協力業者		<ul style="list-style-type: none"> ・GPS機能によって除雪の稼働状況を確認し、効率的な管理体制につなげます。 ・マンホールなどの障害物の位置をオペレーターと共有して安全な除雪作業を推進します。 			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
安全で効率的な除雪体制が確立されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	GPS導入台数 (台)			92
	活動				
	成果	除雪作業時における物損事故数 (件)			0
	成果	除雪関連の市民からの問い合わせ件数 (件)			100

木造住宅耐震支援事業

402
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：平成21年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	2,086千円 (754)千円
施策	01 土地の有効利用	予算書 ページ	192	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,744千円 (1,289)千円
基本事業	03 家屋の適正管理				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
昭和56年5月以前に建築した木造住宅		<ul style="list-style-type: none"> 木造住宅の耐震診断・耐震改修に要する経費の一部を補助します。 ・木造住宅耐震診断の実施(自己負担無し) ・木造住宅耐震改修補助の実施(改修費用に係る経費の3分の1、上限100万円) 			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
木造住宅の耐震化が図られ、地震発生時に住宅の倒壊等による被害が少なくなります。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	木造住宅耐震診断の募集件数 (件)	6	6	6
	活動	木造住宅耐震改修補助の募集件数 (件)	1	1	1
	成果	木造住宅耐震診断実施件数(累計)(件)	72	78	84
	成果	木造住宅耐震改修補助を受け改修した棟数(累計)(棟)	2	3	3

住宅リフォーム補助事業

403
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：平成23年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	30,000千円 (30,000)千円
施策	01 土地の有効利用	予算書 ページ	192	前年度 予算額 (うち一般財源)	30,000千円 (30,000)千円
基本事業	02 適正な開発の促進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
所有者またはその親族が居住する住宅		住宅リフォーム経費の一部を補助します。(併用住宅は自己の居住部分のみ) 補助対象経費：20万円以上のリフォーム工事 (命綱固定アンカー等設置工事は10万円以上) 補助率：リフォームに係る経費の10分の2(上限15万円) 多世代世帯は経費の10分の2を加算(上限10万円) 補助条件：住宅用火災報知器の設置、下水道接続(下水道供用開始区域のみ)			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		リフォームにより有効かつ長期に利用されています。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	補助金申請件数(件)	185	160	144
	活動				
	成果	(代替)本補助によりリフォームをした件数(補助金交付件数)(件)	185	160	144
	成果				

虹の架け橋住宅取得支援事業

404
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：平成25年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	28,000千円 (28,000)千円
施策	01 土地の有効利用	予算書 ページ	192	前年度 予算額 (うち一般財源)	28,000千円 (28,000)千円
基本事業	02 適正な開発の促進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
子育て世帯及び多世代世帯の市内への定住者 (45歳未満の2人以上で居住する者)		子育て世帯及び多世代世帯の定住化を促進し、経済的負担を軽減するため、住宅取得に係る費用の一部を補助します。 (補助率) ・転入者 住宅取得費の100分の4から100分の10(上限100万円) ・市内在住者 住宅取得費の100分の1から100分の7(上限70万円)			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		本補助を活用して、市内に住居を構える世帯が増加しています。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	募集件数(転入者)(件)	29	35	25
	活動	募集件数(市内在住者)(件)	47	40	45
	成果	本補助を受けた転入世帯数(累計)(世帯)	217	253	278
	成果	本補助を受け定住した市内在住世帯数(累計)(世帯)	454	488	533

空き家対策事業

405
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：平成26年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	18,233千円 (11,910)千円
施策	01 土地の有効利用	予算書 ページ	192	前年度 予算額 (うち一般財源)	7,153千円 (6,330)千円
基本事業	03 家屋の適正管理				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
空き家		空き家の現況の把握及び、所有者の調査を行います。 空き家の所有者等に対する助言・指導・勧告・命令及び行政代執行を行います。 特定空き家等への認定を行います。 空き家緊急安全措置を委託して実施します。 空き家リフォームに対する補助を実施します。 対象：空き家を取得し、居住するためにリフォームを実施する者 所有する空き家を貸し出すために必要なリフォームを行う者 補助率：リフォーム経費の50/100(限度額80万円) 空き家に関する講演会、相談会を開催します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
管理不全な空き家が適正に管理され有効利用されます。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	空き家の実態調査済棟数 (棟)	587	578	578
	活動	管理不全空き家の所有者等への助言 指導 (文書通知 件数 (件))	42	50	50
	成果	管理不全空き家の棟数 (棟)	494	511	490
	成果				

瓢湖水きん公園維持管理事業

353
産業建設部 公園管理事務所

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	45,118千円 (28,040)千円
施策	03 観光の振興	予算書 ページ	196	前年度 予算額 (うち一般財源)	38,881千円 (38,476)千円
基本事業	03 観光関連事業者の連携強化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
瓢湖水きん公園		国の天然記念物及びラムサール条約登録湿地である瓢湖水きん公園を適切に維持管理します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
適切な維持管理により、多くの人が利用しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	開園日数 (日)	365	365	365
	活動				
	成果	瓢湖水きん公園利用者数 (人)	285,930	320,000	320,000
	成果	瓢湖水きん公園の維持管理上の損害賠償件数 (件)	0	0	0

消防団器具置場改築事業

425
消防本部

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成25年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	3,722千円 (3,722)千円
施策	05 消防・救急体制の充実	予算書 ページ	204	前年度 予算額 (うち一般財源)	
基本事業	02 消防団体制の強化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
消防団器具置場		○令和5年度から消防団再編計画に基づき、対象となる消防団器具置場を更新します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
有事の際に小型動力ポンプ付積載車が迅速に出動することができます。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	消防団器具置場改築棟数 (棟)	0	0	1
	活動				
	成果	改築された消防団器具置場数 (H25年度からの累計) (棟)	8	8	9
	成果				

公衆無線 LAN (Wi-Fi) 維持管理事業

879
総務部 危機管理課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成30年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	2,397千円 (2,397)千円
施策	04 防災減災体制の充実	予算書 ページ	210	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,097千円 (1,097)千円
基本事業	03 災害情報伝達力の向上				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		民間クラウドを利用して保守を行います。 機器の正常状態の確認を行います。 ・日々、職員が接続状況を確認する。 災害時に認証不要で接続できる場所を増やします。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
災害時の通信規制に対応するため、情報伝達手段の一つとして、利用できる環境にします。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	登録数	1,467	1,600	2,000
	活動				
	成果	利用回数	4,348	5,000	5,500
	成果				

通学バス運行事業

451
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	168,953千円 (46,471)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	216	前年度 予算額 (うち一般財源)	162,770千円 (154,340)千円
基本事業	04 安全な学校生活 通学環境の確保				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
通学バスを利用する児童生徒		遠距離通学児童・生徒に通学バスを運行します。 ・通年通学バス 概ね3 km以上の地域、統合地域 ・冬期通学バス 概ね2 km以上の地域 ・運行主体 業務委託 ・運行方法 停留所方式 冬期の通学に路線バスを利用する児童生徒に対し、補助金を支出します。 運行対象地区の児童・生徒の状況(人数)に応じ、経路や運行方式(路線バス・市営バス・タクシーの活用)の適宜見直しを行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
児童生徒の安全な通学環境が確保されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	通学バス運行台数(路線)	18	20	20
	活動	通学バス運行台数(冬季)(路線)	14	14	14
	成果	通年通学バス運行により安全に通学している児童生徒数(人)	533	525	477
	成果	冬季通学バス運行により安全に通学している児童生徒数(人)	364	418	399

小中学校長寿命化等改修事業

864
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成30年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	1,392,656千円 (163,248)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	220	前年度 予算額 (うち一般財源)	19,344千円 (19,344)千円
基本事業	03 教育環境の確保				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
小学校施設 中学校施設		令和6年度は京ヶ瀬小学校が対象学校となります。 ・併せて、京ヶ瀬地区学校給食センターを整備 施設機能を向上させ、快適で長期間使用できる施設改修を行います。 ・躯体強度維持に向けた改修 ・維持管理の容易性の確保 ・少人数指導など多様な学習内容・学習形態による活動が可能となる環境の提供 ・省エネルギー対策			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
快適で学びやすい学習環境となっています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	改修進捗率(%)	88.9	88.9	100
	活動				
	成果	改修を実施した学校数(校)	5.3	5.3	6
	成果				

小学校維持管理事業

470
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	155,550千円 (152,503)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	220	前年度 予算額 (うち一般財源)	159,783千円 (144,617)千円
基本事業	03 教育環境の確保				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
小学校	各学校(7校)の維持管理、運営に関する費用を支払います。 各学校に用務員を配置します。 校外学習等のためにバス、タクシーを借上げます。 校務支援システムを運用して校務の効率化を図ります。 小学校施設の保守点検、費用の支払い、修繕や工事を実施します。 スクール・サポート・スタッフを3人から6人に増員します。(関連費用4,128千円)
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
適切に維持管理され、安全に学べる環境が整っています。	

活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	修繕工事件数 (件)	17	10	8
	活動				
	成果	授業に支障をきたした維持管理上の不具合件数 (件)	0	0	0
	成果				

小学校介助員配置事業

471
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	86,070千円 (86,070)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	222	前年度 予算額 (うち一般財源)	66,296千円 (66,296)千円
基本事業	02 こころとからだの健全育成				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
特別な配慮を必要とする児童	○適正な就学と安定した学習環境の充実に努めます。 個々の児童の状況に応じて配置の必要があるかを判断します。 身体的な機能障害があつて、衣服の着脱、給食、排泄、移動等の身辺自立ができない児童 障害の有無にかかわらず、危険が予知できないため、安全確保の措置を要する児童 その他教育的な配慮から特に介助の必要があると認められる児童 ・介助員の勤務時間は週35時間で、交代制により始業時から終業時まで介助できる体制を取っています。
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
特別支援学級や通常学級に在籍する特別に支援を要する児童が、集中して授業を受けることができるようになります。	

活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	配置介助員数(小学校)(人)	28	31	33
	活動				
	成果	介助員配置対応率(小学校)(%)	9.2	8.0	8.0
	成果				

学習支援教員配置事業 (小学校)

480
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	14,446千円 (14,276)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	226	前年度 予算額 (うち一般財源)	9,413千円 (9,319)千円
基本事業	01 確かな学力の向上				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
児童 教員		習熟度別少人数指導、チームティーチングなどを行うために、学習を補助する学習支援教員を配置します。 ○校内適応指導教室や教室に入れない児童の教室外での学習支援及び適応指導に学習支援教員を配置します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
児童がきめ細かな指導を受けることにより、授業についていくことができている。 教員の負担が軽減されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	学習支援教員配置数(人)	3	3	4
	活動				
	成果	学習支援教員がサポートした日数(日)	626	660	852
	成果				

中学校介助員配置事業

484
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	18,550千円 (18,550)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	230	前年度 予算額 (うち一般財源)	19,210千円 (19,210)千円
基本事業	02 こころとからだの健全育成				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
特別な配慮を必要とする生徒		○適正な就学と安定した学習環境の充実に努めます。 個々の生徒の状況に応じて配置の必要があるかを判断します。 身体的な機能障害があつて、衣服の着脱、給食、排泄、移動等の身辺自立ができない生徒 障害の有無にかかわらず、危険が予知できないため、安全確保の措置を要する生徒 その他教育的な配慮から特に介助の必要があると認められる生徒 介助員の勤務時間は週35時間で、始業時から終業時まで介助できる体制を取っています。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
特別支援学級や通常学級に在籍する特別に支援を要する生徒が、集中して授業を受けることができるようになります。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	配置介助員数(中学校)(人)	9	9	7
	活動				
	成果	介助員配置対応率(中学校)(%)	9.6	10.3	10.3
	成果				

中学校教育振興事業

490
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	14,664千円 (12,668)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	232	前年度 予算額 (うち一般財源)	10,946千円 (10,284)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
生徒、教職員		○中学校授業の適切な実施のために、教材や図書、学習活動の諸消耗品・備品購入費を支出します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		部活動地域コーディネーターの配置や中体連大会への送迎バスの費用を支援します。 (部活動地域移行関連費用5,221千円)			
適切な教育を受けることができるよう、教材や備品が整備されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	教材・備品購入額 (千円)	2,427	3,362	3,815
	活動				
	成果	(代替)教材・備品購入額 (千円)	3,719	7,749	8,097
	成果				

学習支援教員配置事業 (中学校)

493
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	15,024千円 (14,854)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	232	前年度 予算額 (うち一般財源)	12,634千円 (12,508)千円
基本事業	01 確かな学力の向上				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
生徒 教員		習熟度別少人数指導、チームティーチングなどを行うために、学習を補助する学習支援教員を配置します。 ○校内適応指導教室や教室に入れない生徒の教室外での学習支援及び適応指導に学習支援教員を配置します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		生徒がきめ細かな指導を受けることにより、授業についていくことができます。 教員の負担が軽減されています。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	学習支援教員配置数 (人)	4	4	4
	活動				
	成果	学習支援教員がサポートした日数 (日)	701	880	852
	成果				

小学校給食事業

502
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	110,516千円 (110,516)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	238	前年度 予算額 (うち一般財源)	64,740千円 (64,740)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
自校方式による給食を提供する小学校と児童		学校給食法、食育基本法、学校給食衛生管理基準に基づき給食を実施します。 令和6年度から、全ての小学校で給食費の1/3を補助します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
安全で栄養バランスのとれた食事をとることができます。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	1日あたり食提供数(食数)(食)	1,527	1,522	1,473
	活動	修繕件数(件)	6	2	2
	成果	自校方式の給食の安全衛生事故件数(小学校)(件)	1	0	0
	成果				

中学校給食事業

504
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	65,076千円 (65,076)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	240	前年度 予算額 (うち一般財源)	46,846千円 (46,846)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
自校方式による給食を提供する中学校と生徒		学校給食法、食育基本法、学校給食衛生管理基準に基づき給食を実施します。 令和6年度から、全ての中学校で給食費の1/3を補助します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
安全で栄養バランスのとれた食事をとっています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	1日あたり食提供数(食数)(食)	838	884	893
	活動	修繕件数(件)	0	2	2
	成果	自校方式の給食の安全衛生事故件数(中学校)(件)	0	0	0
	成果				

文化財保護事業

522
民生部 生涯学習課

政策	06 市民協働の推進	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	908千円 (908)千円
施策	02 生涯学習の充実	予算書 ページ	246	前年度 予算額 (うち一般財源)	873千円 (873)千円
基本事業	04 文化財の保護・活用				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市内所在文化財		市内所在文化財が適切に管理・活用されるよう施設や看板等の保全及び修繕を行います。 ・文化財保護に支障をきたす状態かどうかを判断し、管理者と協議して対応策を実施します。 ・文化財の保全状況を年1回、書面で管理者に確認します。 「紅葉に流水・山景図屏風」高精細複製品を保護活用するため、市施設への常設展示にむけて整備を行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
文化財が適切に保護されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	文化財保全状況確認回数 (回)	1	1	1
	活動	実施調査件数 (件)	0	0	1
	成果	毀損・滅失した文化財数 (件)	0	0	0
	成果				

市立図書館運営管理事業

537
民生部 生涯学習課

政策	06 市民協働の推進	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	67,085千円 (64,484)千円
施策	02 生涯学習の充実	予算書 ページ	250	前年度 予算額 (うち一般財源)	57,653千円 (52,877)千円
基本事業	05 読書活動の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民 阿賀野市立図書館		○資料の収集・保存・貸出、調査相談、読書推進事業、園・学校支援、ブックスタート事業、ボランティア育成・支援、施設の維持管理を行います。 ○児童図書を充実させ、子どもたちが利用しやすい環境を整備します。 開館時間：午前9時30分～午後7時(土日祝日午後5時) 休館日：月曜日、毎月第3木曜日、12月29日～翌年1月3日 管理方法：直営 蔵書数：97,634冊(視聴覚資料1,615点、雑誌タイトル数59誌) 貸出点数：64,223冊/年(雑誌・視聴覚資料含む) 令和5年3月末時点			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
適切に図書館資料の収集が行われ、入館者数・貸出点数および図書館を活用する市民が増えています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	図書購入冊数(本館分)(冊)	3,206	2,400	2,400
	活動	館内事業等の開催回数(回)	63	65	65
	成果	市立図書館年間入館者数(人)	36,106	40,000	40,000
	成果	市立図書館年間貸出冊数(冊)	64,223	67,000	68,000

吉田東伍記念博物館運営事業

544
民生部 生涯学習課

政策	06 市民協働の推進	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	18,705千円 (16,494)千円
施策	02 生涯学習の充実	予算書 ページ	254	前年度 予算額 (うち一般財源)	12,218千円 (12,073)千円
基本事業	04 文化財の保護・活用				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
吉田東伍記念博物館		施設の維持管理や展示物・収藏品等の保存管理を行います。 開館時間：午前9時30分から午後4時30分まで 休館日：月曜日、祝日の翌日、年末年始 運営体制：直営（職員1人、臨時職員1人、その他3人体制） 展示収藏品数：展示390点、収蔵約8,000点 入館料：300円 企画展・特別展、講座・講演会などを開催します。 令和5年度：企画展「100年前！「関東大震災」を伝えた新聞-吉田冬蔵(東伍三男)コレクションから-」			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		博物館の資料等が充実し、多くの方が来館しています。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	企画展 講演会等の開催回数 (回)	5	6	6
	活動	修繕件数 (件)	3	4	6
	成果	吉田東伍記念博物館入館者数 (人)	1,698	1,900	2,000
	成果	吉田東伍記念博物館の維持管理上の不具合・トラブル件数 (件)	0	0	0

体育施設利用促進事業

557
民生部 生涯学習課

政策	06 市民協働の推進	計画年度	開始：平成28年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
施策	02 生涯学習の充実	予算書 ページ	-	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	03 スポーツに触れ合う機会の提供とスポーツ施設の利用促進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
65歳以上の市民 (高齢者)		高齢者が以下の体育施設を利用する場合に、施設使用料を無料にします。 (対象施設) 水原総合体育館：トレーニングルーム、ランニングコース 笹神体育館：トレーニングルーム、ランニングコース			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		体育施設を利用する高齢者が増えています。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	無料パスポート延べ発行枚数 (枚)	103	150	150
	活動				
	成果	無料パスポートによる水原総合体育館の延べ利用者数 (人)	9,439	9,000	9,000
	成果	無料パスポートによる笹神体育館の延べ利用者数 (人)	5,532	6,000	6,000

京ヶ瀬屋内運動場維持管理事業

562
民生部 生涯学習課

政策	06 市民協働の推進	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	136,362千円 (19,836)千円
施策	02 生涯学習の充実	予算書 ページ	264	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,347千円 (126)千円
基本事業	03 スポーツに触れ合う機会の提供とスポーツ施設の利用促進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
京ヶ瀬屋内運動場		○京ヶ瀬屋内運動場の維持管理を行います。 開館時間：午前9時から午後9時30分まで 休館日：12月28日から翌年1月4日まで 主要設備：アリーナ、ミーティングルーム 管理方法：直営（京ヶ瀬地区の複数施設を職員1名が兼務で管理、日中、夜間祝祭日は代行員が対応） 利用申込：京ヶ瀬支所窓口で申請（3か月前から受付、先着順） 受益者負担：使用料及び冷暖房実費の徴収 京ヶ瀬屋内運動場の大規模改修を行います。 内容：アリーナの人工芝張替え及び天井照明のLED化、トイレの洋式化等（関連費用130,000千円）			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
適切に維持管理され、多くの人々が利用しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	修繕件数 (件)	2	1	3
	活動				
	成果	京ヶ瀬屋内運動場利用者数 (人)	9,701	10,000	7,650
	成果	京ヶ瀬屋内運動場の維持管理上の不具合・トラブル件数 (件)	0	0	0

笹神体育館維持管理事業

565
民生部 生涯学習課

政策	06 市民協働の推進	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	511,660千円 (17,168)千円
施策	02 生涯学習の充実	予算書 ページ	266	前年度 予算額 (うち一般財源)	24,666千円 (23,018)千円
基本事業	03 スポーツに触れ合う機会の提供とスポーツ施設の利用促進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
笹神体育館		○笹神体育館の維持管理を行います。 開館時間：午前9時から午後9時30分まで 休館日：12月28日から翌年1月4日まで 主要設備：競技場、会議室 管理方法：直営（笹神地区の複数施設を職員1人と総合型クラブ2名で管理、夜間祝日は代行員） 利用申込：施設窓口で申請（3か月前から受付、先着順） 受益者負担：使用料及び冷暖房実費を徴収 笹神体育館の大規模改修を行います。 内容：太陽光発電設備と蓄電池、全館照明LED化、空調設備の入替等（関連費用485,000千円）			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
適切に維持管理され、多くの人々が利用しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	修繕件数 (件)	12	3	5
	活動				
	成果	笹神体育館年間利用者数 (人)	57,854	60,000	45,000
	成果	笹神体育館の維持管理上の不具合件数 (件)	0	0	0

介護予防把握事業

633
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成18年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	883千円 (198)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	349	前年度 予算額 (うち一般財源)	4,902千円 (1,093)千円
基本事業	01 介護予防の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
第1号被保険者		<ul style="list-style-type: none"> ・70歳になる人全員に基本チェックリストを郵送・回収し、支援が必要な人を把握します。 ・地域のサロンに出向いた際や窓口等での相談において、支援が必要な人を的確に把握します。 ・リスクが高いと思われる人には訪問を行い、より詳細な状況の把握と予防活動への方向付けを行います。 ・関係機関との連携を進めることで、何らかの支援を必要とする高齢者を早期に把握します。 ・把握データは新潟大学医学部内に設置した「健康寿命延伸・運動器疾患医学講座」に提供して分析を行い、効果的な施策立案に活用します。 			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
自ら介護予防活動を行っています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	地域や窓口での相談者数 (件)	462	500	500
	活動	70歳到達者に対する基本チェックリスト(件)	756	700	700
	成果	支援が必要であると判定された人の割合 (%)	82.5	85.0	85.0
	成果	事業対象者と判定された人の割合 (%)	19.1	20.0	20.0

家族介護継続支援事業

643
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成18年度 終了：令和 年度	06年度 予算額 (うち一般財源)	17,268千円 (3,605)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	353	前年度 予算額 (うち一般財源)	17,335千円 (3,592)千円
基本事業	04 日常生活の支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
65歳以上で常に紙おむつを必要とする在宅の者		<p>紙おむつ等の購入費用を助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請後、ケアマネージャー等が調査を行います。 ・指定店で購入できる紙おむつ券を給付します。 <p>(支給額)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民税非課税世帯 5,000円 ・市民税均等割のみ課税世帯 3,500円 ・市民税所得割課税世帯 2,000円 <p>(要件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設入所者は対象外 ・調査票が基準点14点に達しない場合は対象外 ・世帯の市民税所得割額が20万円を超える場合は給付がありません。 			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
紙おむつが必要な人及び家族の経済的負担が軽減され、紙おむつ券が有効に活用されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	04年度実績	05年度当初	06年度当初
	活動	紙おむつ券給付枚数 (枚)	37,431	39,000	32,280
	活動				
	成果	紙おむつ券使用割合 (%)	91.7	82.8	95
	成果				